

ネコ 気になる 保護犬・保護猫 おもしろ動画 とともに生きる 家族 街ネタ 子育て イヌ エンタメ 映画 サブカル 教育 かんさい くるま からだ 思い出 科学 福祉 夫婦 お菓子 グルメ もっと見る>

トップ > かんさい > 新しい橋ができて...便利で楽なのはやっぱり「渡船」！？小さな船旅でめぐる水都・大阪ならで

人気の連載はこちらから >

新しい橋ができて...便利で楽なのはやっぱり「渡船」！？小さな船旅でめぐる水都・大阪ならではの暮らし

平藤 清刀

2021.10.31(Sun)



渡船は大きく弧を描いて進む・千歳渡船場

かつては「水の都」とも呼ばれ、市街地を多くの川が流れる大阪。大阪湾にほど近いベイエリアでは、古くから川の各所に無料の「渡船」が設けられ、日常的な市民の足として親しまれている。渡船をめぐり歩くと、ローカル色あふれる大阪の景色が見えてくる。「リトル沖繩」と呼ばれる情緒のある街並みに、大阪で2番目に高い人工の山ができた理由…。ちょっとした船旅気分を味わいながら、水都・大阪ならではの暮らしを訪ねてみよう。

橋が架けづらい川では、今も渡船が重要な交通インフラ

アクセスランキング



「たかだか50万円支払われへんの？母親失格やと思...

長岡 杏果



神戸にもあった「ベタ踏み坂」！？...なんと1000万...

小嶋 あきら



田んぼ脇に立ち尽くす高齢女性「おばあちゃん、ど...

金井 かおる



「コーギーのおしり食パン」妻が懸命に作った犬...

はやかわ かな



「はまっている子猫にはまる子猫」ソファの隙間...

渡辺 晴子

6位以降を見る >



昭和40年頃（航路不詳／提供：大正区役所）

渡船が運行されているのは、大阪市西部にある港区・大正区のエリア。最盛期には31カ所あったが、道路整備が進むにつれて減少し、今残るのは8航路。渡船は大阪市が管理・運営するれっきとした交通インフラで、人と自転車に限り誰でも無料で乗船できる。運行間隔は時間帯によって異なるが、10～30分ごとに1往復している。

渡船が運行されているのは、貨物船や遊覧船など比較的大型の船が行き来する「橋を架けづらい川」だ。架ける場合は船の邪魔をしないよう橋脚を高くする必要があり、人や自転車が渡るには不便だからだ。

新しい橋ができたけれども、便利で楽な方は…千歳渡船場

渡るのが大変な橋のかわりに、よく使われている渡船…として思い浮かぶのが千歳渡船場。尻無川から大正内港への入り口付近にあたる大正区鶴町3丁目と北恩加島2丁目の間を結ぶ航路で、2020（令和2）年度の1日平均利用者数は489人だ。

8航路のうち最も長い航路は港区と此花区を結ぶ天保山渡船場の400mだが、大正区内に限れば、千歳渡船場が最も長い371mとなっている。



地上から見た大正内港

大正区を上空から見ると、内陸に深くえぐれたエリアがある。これが「大正内港」で、もともとは陸地で市電が走っている場所だった。だが、このあたりは海拔ゼロメートル地帯で、台風のたびに冠水する被害に悩まされていた。戦後になり、復興計画の一環として、河川の拡幅と内港化が決まった。内港を建設するために掘り起こした土砂を利用して、区を全体的

取材リクエスト募集中!!

リクエストを送る



@maidonnewsさんのツイート

まいどなニュース
@maidonnews

天井裏から子猫の鳴き声 家の壁に穴を開け、
捜索のプロが救出！キジトラ一家の家族となる
maidonnews.jp/article/144739...

天井裏から子猫の鳴き声 家の壁に穴を...
一日中鳴き続けて居場所を伝えた子猫 家...
maidonnews.jp

13時間

まいどなニュース
@maidonnews

ロールパンにソフトタッチする猫、いったい何
目的？「美味しくなる魔法かけてる」「飼い
主の安全確認」ツイ民の妄想ふくらむ
maidonnews.jp/article/144769...

埋め込む

Twitterで表示



このページに「いいね！」

お知らせ

▶ LINEニュース配信中 絶賛・友だち募集中です！

に盛土するという大胆な計画もあった。そのため、旧千歳橋が昭和32年に撤去され、代わりに設けられたのが千歳渡船場である。



千歳渡船場

新しい千歳橋が2003（平成15）年に完成したが、渡船は残された。その理由は…現在の千歳橋を見れば一目瞭然。橋脚の高さが28mあり、健康な人でも躊躇するような長い階段を上らないといけない。橋の上までたどり着いたら、こんどは川幅の距離を徒歩で渡るのだ。そんな思いまでして渡るより、やはり渡船のほうが「便利で楽」ということだろう。

防音工事といえば「高橋建設」

takahashi-kensetsu

長年培ってきた技術で安心・安全の工事！家庭用からビジネス用まで幅広く対応！

広告



千歳橋の階段



千歳橋・やっと上ってきたあと歩いて渡る

それでも取材中には、徒歩や自転車で渡る人をチラホラ見かけた。上ってみると見晴らしはよく、天気良ければ大正内港が一望でき、遠くはあべのハルカスまで見通せる。



千歳橋の上から見た大正内港・あべのハルカスも見える

大阪で“2番目に高い”人工の山「昭和山」……落合上渡船場

大正区の東側に移動すると、落合上（おちあいかみ）渡船場がある。大正区千島1丁目と西成区北津守4丁目の間、100mを結んでいる。北津守側に高層住宅が立ち並んでいるからだろうか、利用者には主婦や学生の姿が多く見える。2020（令和2）年度の1日平均利用者数は439人である。



落台上渡船場



昭和40年頃の落台上渡船場 (提供: 大正区役所)

乗り場から上流のほうへ目をやると、木津川水門がそびえている。防潮のために設けられたもので、近畿地方が甚大な被害を受けた2018年の台風21号が上陸した折には閉鎖されて、大阪の街を高潮から守った。

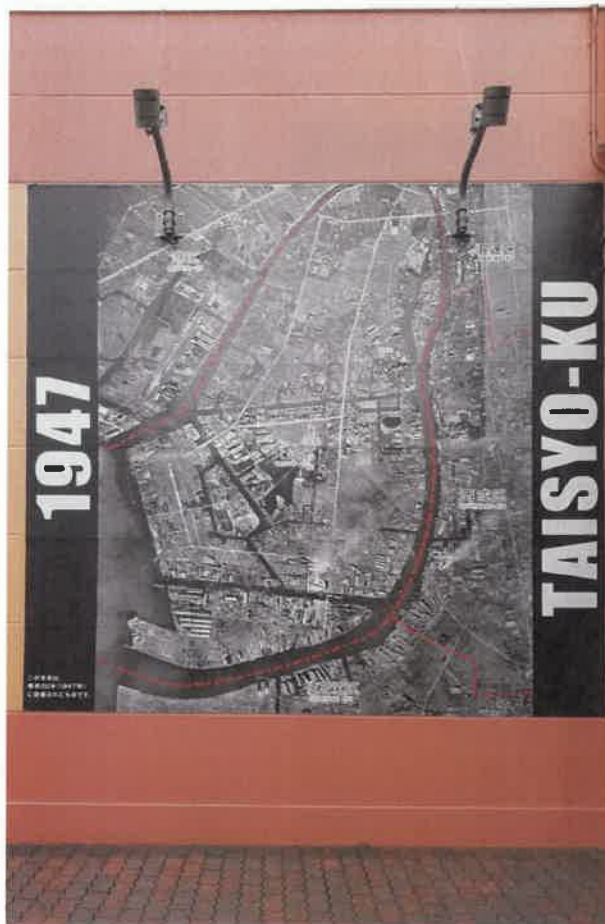


大阪を高潮から守った木津川水門

千島側で船を降り、道なりに10分ほど歩くと、広いオープンスペースに店舗が立ち並ぶ千島ガーデンモールというショッピングモールがある。ここを訪れたら、片隅の通路に展示されている2枚のパネルを見てほしい。いずれも大正区の航空写真で、1枚は終戦から2年後の1947年、もう1枚は2003年と表示されている。大正内港が建設される前と現代の対比が興味深い。



千島ガーデンモール



1947年の大正区



2003年の大正区

千島ガーデンモールから道路を渡ってすぐ、千島公園には「昭和山」という山がある。大正内港を建設した際、掘削した土砂を積み上げてできた標高33mの人工の山だ。人工の山では

大阪で2番目の高さだという。いちばん高いのは鶴見緑地にある鶴見新山で、標高39mといわれている。



昭和三山頂



昭和三山からあべのハルカスが見える



昭和三山頂から見た千歳橋と大正内港

乗り場にたたずむフクロウの重要な任務は野鳥よけ……落合下渡船場

落合上渡船場から南へ約1kmの場所に設けられているのが、大正区平尾1丁目と西成区津守2丁目の間138mを結ぶ落合下（おちあいしも）渡船場だ。2020（令和2）年度の1日平均利用者数は355人。



落合下渡船場…近くには「リトル沖縄」の中心地として知られる平尾本通商店街（サンクス平尾）がある

乗り場の一角にあるポールに、よくできたフクロウの置物がある。同じものが落合上渡船場にもあったので、ちょっと気になっていた。船頭さんに尋ねたら、野鳥よけとのこと。サギをはじめ野鳥がやってくると、場所を選ばず糞を落としていく。それを防止するためだそう。



このフクロウの置物があるだけで野鳥が寄り付かないという

「めっちゃ効果ありますわ。鳥がいっさい寄ってきません」

ちなみに落合上渡船場と落合下渡船場の運行は、市の経費節減のため、3年ごとに入札で決めた業者に委託されている。

平尾側の乗り場から南西方向へ10分ほど歩くと、平尾本通商店街（サンクス平尾）がある。この界隈は「リトル沖縄」と呼ばれるほど、沖縄テイストが濃い街だ。大阪には沖縄から移

り住んできた人が多く、大正区では区の人口の25%程度の人が沖縄にルーツを持っているという。そのため、沖縄の食材が手に入りやすい商店街としても有名だ。



平尾通商店街①



平尾通商店街②

商店街の入り口近くにある沖縄料理店で、変わったものを見つけた。2体のシーサーのうち1体にマスクをかけてある。コロナ封じのおまじないかと思って、店のおかみさんに尋ねてみた。

「口の中にハチが巣つくったから、マスクかけてんねん」

2体のシーサーは、神社の狛犬みたいに口が阿吽（あうん）の形になっていて、開いているほうの口にハチが巣をつくったらしい。ハチが飛び回らないように、マスクで封じ込めているのだった。

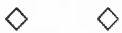


軒先のシーサーにマスクが……



マスクをつけたシーサー

最後に余談ながら、取材に訪れた日は時季が早かったせいで見られなかったが、木津川では毎年10月下旬から翌年4月下旬にかけて、数百羽のユリカモメを見ることができるという。ユリカモメは冬の渡り鳥で、標識調査により、主にカムチャッカ半島から渡ってくるということが分かっている。



【アクセス】

▽千歳渡船場

・北恩加島側／大阪市大正区北恩加島2丁目5-25

大阪メトロ「大正駅」から、大阪シティバス87系統（鶴町四丁目行き）または98系統（大正区役所前行き）「新千歳」下車、南西へ徒歩約10分

・鶴町側／大阪市大正区鶴町4丁目1-69

大阪メトロ「大正駅」から大阪シティバス（鶴町四丁目行き）「鶴町四丁目」下車、北東へ徒歩約5分

▽落合上渡船場

・千島側／大阪市大正区千島1丁目29-41

大阪メトロ「大正駅」から大阪シティバス94系統（鶴町四丁目行き）「千島公園前」下車、

東へ徒歩約5分

・北津守側／大阪市西成区北津守4丁目15-1
南海汐見橋線「津守駅」下車、北西へ徒歩約9分

▽落合下渡船場

・平尾側／大阪市大正区平尾1丁目1-26
大阪メトロ「大正駅」から大阪シティバス94系統（鶴町四丁目行き）「小林公園前」下車、東へ徒歩約3分

・津守側／大阪市西成区津守2丁目8-21
大阪メトロ「なんば駅」から大阪シティバス29系統（住之江公園行き）「津守神社前」下車、北西へ徒歩約8分

※アクセスの情報は大阪市ホームページより



- ① 天保山渡船場
- ② 基兵衛渡船場
- ③ 千歳渡船場
- ④ 船町渡船場
- ⑤ 木津川渡船場
- ⑥ 千本松渡船場
- ⑦ 落合下渡船場
- ⑧ 落合上渡船場

渡船場と主なスポット (Craft MAPをベースに作図 <http://www.craftmap.box-i.net/>)

